

令和6年度多職種連携のための基礎講座

実践レポートの作成について

1. 必要項目および必要枚数

A4 1枚（裏表）程度にまとめてください。

2. 記載時の留意事項

① 事例の要約（テーマ）

どのような事例なのか、事例の特徴がわかるように、簡潔に説明してください。

例示）呼吸不全の悪化により入退院をくり返す高齢者が配偶者との暮らしを続けるために多職種チームで支援した事例

② 本人の情報

項目に沿って、本人・家族の状況などを書いてください。

③ 支援経過

支援を行う中で連携した職種や人々（家族や地域の関係者など）を挙げ、具体的にどのように連携を図ったのかを書いてください。

（どのような連携方法を用いたのか、あるいはどのような情報共有をしたのか、連携をとった結果など）

また、連携時に生じた課題や問題点、困難感があれば書いてください。

3. 個人情報の取扱い

固有名詞は、無作為のアルファベットで表記し、個人、地域、施設等が特定されないようにしてください。（例示：A病院、Bクリニック 等）

また、図や画像等を添付した場合、個人が特定される部分はマスキングを行ってください。

4. 提出方法

11月1日（金）までに、甲府市健康政策課（kenkouss@city.kofu.lg.jp）（ケイ イー イツ ケイ オー コー イツ イツ@シティー ケイ ケイ ケイ、ケイ オー イツ、イル ジー、ジエイピー）にデータを送付してください。

また、メールタイトルは「多職種連携のための基礎講座 実践レポート」、データタイトルは「●グループ 名前」（例示：1グループ 山梨太郎）としてください。

5. 3日目の基礎講座に向けて

提出された実践レポートは、グループごとメンバーへレポートデータを送付します。3日目基礎講座受講前に、他参加者のレポートを一読し、当日意見交換ができるよう準備をお願いいたします。